

三加和
中学校
学校たより

みがきあつ

11限目

9月16日(金)



大健闘!! 中体連陸上大会!!

先日(14日) 荒尾市の陸上競技場で、玉名荒尾地区の中学校16校が集まり、中体連の陸上大会が行われました。学校対抗で行われるこの秋季の大会、70年以上続いており、今では全国でも熊本県と沖縄県の2つのみで開催していたのですが、部活動の社会体育への移行の流れとともに、熊本県も今年が最後の大会となりました。来年からは、他の競技と同じように、夏季大会として行われ、陸上部でも登録があれば参加できるという形になります。保護者の方たちの中にも、『自分も中学の時に大会に出た〜』という人がいるかと思いますが、思い出の大会も幕を閉じることになりそうです。時代の流れてですね...

さて、話は戻り、今年は**17人**の学校代表の選手のみを本人が参加しました。今大会に向けて、夏休み中、朝から練習を頑張ってきました。長距離種の人たちは、その後、夕方からも練習を続けることができました。おと見ていて、本当にすごいな、と感心しました。その努力の成果もあり、**3人も入賞者**を出すことができました。代表男子100mで**中村優希**くんが6位、代表男子3000mで**花島将真**くんが4位、2年女子100mで**柿原望亜**さんが3位に入賞して学校対抗14位に食い込むことができました!!

(8点)

え!? たった8点? と思われた方も多いかと思いますが、他の学校が、何十人と引き連れ、1種目に2人ずつエントリーし、補欠まで準備して臨むなか、この8点を勝ちとるのは至難の技ではありません。本当にすごいことだと思います!! さらに、薄い選手層をうめるべく、1年生で代表種目(ほぼ3年生が出場する)に出場したり、長距離の選手が短距離種目に出たりと、自分の可能性に挑戦してくれました。当然順位は上の方ではありませんが、それでも必死に走っている人たちの姿を見て、**心が熱くなりました!** ありがとう!!

次は、10月に駅伝大会が行われます。出場する人たち、頑張ってくださいね。

『ん!? なんで今来たの...?』
イスラエルの中学生とのオンライン交流にて

これは、夏休み明け、英語の授業(3年生)を参観させてもらったときの私の心の声です。その時間は、オンラインでイスラエルの中学生とつながり、英語で日本のご紹介するものでした。男子が自己紹介でペラペラと何か言ったら、クラスのみんなが「アハハハ...」と笑ってました。その生徒がしゃべった英語は聞こえたのに、3年生と一緒に笑えない...、もはや私が受けてきた英語力では、中学生が話す英語すら理解できない...、カチキョウでした。さらにショックだったのは、イスラエルの中学生が大人びていること。オラは完全に成人女性でした。イスラエルでは、18才からの徴兵に向けて、16才から適性選抜が始まるそうです。それ、しっかりせざるをえないですよね。考えさせられました。

返信
ありがとう
ごさいます!!

自分で計画して無理のないように進めて提出期日にはきちんと提出することを話しています。社会人になってからは当たり前ですが、今のうちに身につけてほしいと思います。

ご協力ありがとうございます。中学校でも、当然前のごさ、当たり前になっている大人にならざるを得ない強(い)く、続けていきます!!

返信用 QRコード

